

2026 年 7 月

【1 分解説】全力投資とは？

政策調査部 主任研究員 鄭 美沙

全力投資とは、生活資金を除いた金融資産の大部分を投資に回す行動を指し、「フルインベストメント」や「オール・イン」とも呼ばれます。もともとは、資産配分において投資の比率を極めて高くする積極的な投資姿勢を意味していましたが、近年では「〇〇全力」のように、特定の投資信託や株式などへ資金を集中させる「集中投資」の意味でも用いられることがあります。

資産の多くを投資に回す全力投資は、相場の上昇局面では大きなリターンを期待できます。一方、市場が下落した場合には資産が大きく目減りするだけでなく、急な出費に対応できなくなる恐れもあり、生活にもたらすリスクが大きくなります。また、集中投資という意味での全力投資も、分散効果が得られないため価格変動のリスクが高く、相場の動きに一喜一憂しやすいなど心理的な負担も大きいです。

新 NISA 開始以降、市場は比較的好調な局面が続いています。この間に投資を始めた人の多くは、本格的な下落相場を十分に経験していないとみられ、全力投資が資産形成の近道であると考える人が増える懸念もあります。しかし、全力投資は長期的な資産形成に必ずしも適した手法とはいえません。実践する場合には、自らのリスク許容度を踏まえた上で、そのリスク・リターンをよく理解しておくことが大切です。